

## ●6年制学科のカリキュラムの特色

本学の建学の理念は「高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する」です。薬学部では、その具現化のために薬剤師としての必要な知識と技術の修得だけにとどまらず、他者とのコミュニケーションを積極的に行うトレーニングを通し、人間性と道徳観や倫理観を育んでいきます。

豊かな人間性と深い教養を身に付けるために、人文科学・社会科学・自然科学を広く学ぶことのできる教養科目を4年間にわたり随時受講可能となるように配置します。また、教養科目、医療薬学系科目、実務実習等により、6年間を通して医療に関わる専門家としての自覚と倫理観を醸成します。

## ●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

基本的に出身地の病院や薬局にて実務実習を行います。大学で得た知識をベースに処方支援のための高度な技術及び患者HJへの接遇を習得します。

## ●病院実習先・薬局実習先

総合南東北病院、星総合病院、太田西内病院、寿泉堂総合病院、福島県立医科大学附属病院、ほか 57カ所

コスモ薬局、ひかり薬局、さくら調剤薬局、カメイ調剤薬局、クオール薬局、ほか 84カ所

## ●アドバンスト（臨床）実習

専門教育科目として「薬学アドバンスト科目」を設定しています。選択必修となっており、3年生から履修が可能です。6年生までに所定の単位数を修得する必要があります。科目としては基礎系、臨床系があり、自分の将来目指す薬剤師像にあった講義を選択することが可能です。

## ●多職種連携教育の具体的な内容

本学における薬学生の他職種連携については次のようになっています。

1学年のカリキュラムに「チーム医療学演習Ⅰ」及び「チーム医療学演習Ⅱ」があり、まず、臨床系教員により他職種連携を含めたチーム医療について概説いたします。また、このカリキュラムでは郡山市内の保険薬局、病院及び老健施設などを訪問し、現場における薬剤師と他職種のかかわりの実際について見学実習する機会を設けています。

5年次に行われる病院、薬局実務実習では学

生は学外で、保険薬局及び病院にそれぞれ11間ずつ赴き、それぞれの現場での薬剤師業務を実践します。保険薬局及び病院では多くの多職種と協働する機会が設けられています。

## ●多職種連携教育を行う医療施設名

総合南東北病院、星総合病院、太田西内病院、クオール薬局、他

## ●薬剤師国家試験への取り組み

5、6年生各時期における到達目標のロードマップを指名し、実力試験等により目標値や進捗状況の確認を行っています。薬学専門科目の総まとめである「薬学演習Ⅵ」によって、総復習と国家試験対策を実施しています。

## ●卒業研究について

研究課題を通して、薬学の知識を総合的に理解して、科学的根拠に基づいて問題発見・解決する態度及びプロセスを修得します。4年生から研究室に配属し、研究を進めていきます。各教員の研究・専門が異なるため、学生が研究したい分野を選ぶことができるようになっていきます。

## ●4年制学科の教育目標とカリキュラムの特色

該当なし

## ●入試の変更点

変更点はございません。

## ●入試に関してコロナ禍への対応等はございましたか。

学内で入試を行うのではなく、市内のホテルを借り、そこで入試を行っています。

## ●入試に合格するためのアドバイス

特待生入試も一般入試も難問は出題しません。理科・数学・英語の各教科の基礎が大切です。

## ●過去問を公開しておられますか

現在、WEBで公開はしておりません。過去問題集は問い合わせがあれば郵送していただきます。

## 12. 面接や小論文について教えてください

○面接

志望動機、どのような薬剤師になりたいか等、基本的な質問を行います。

明確な回答、明朗な受け答えができれば良い印象に繋がると思います。

面接官1名、生徒1名、5分程度

## ●過去の小論文の形式とテーマ・文字数

医療に関係する新聞の記事を課題として出します。それを基に小論文を作成していただきます。

## ●大学独自の奨学金制度

特待生入試制度(授業料全額免除)定員30名があります。

特待生入試を受験し、それに合格した学生が該当いたします。

## ●コロナ禍における今後の対応

基本は対面授業を実施しています。

そのため、年度初めには医師の教員が健康チェックを行ってからガイダンスが開始されます。

また、毎朝教員が学生の登校時間に体温チェックを行い、学生の健康をチェックしています。

## ●地域のアパート・マンションのモデル家賃を教えてください。

大学付近のアパート・マンションは1Rや1Kで35,000円～50,000円程度が相場です。

## ●オープンキャンパスの日程

現在検討中